

日本長老教会 世界宣教 Zoom フェスタ 2022

7月9日(土曜日) 14:00 スタート

開催タイムスケジュール および Zoom URL

14:00-15:05 メインプログラム

司会: 上地一哉(日進キリスト教会長老) 賛美リード: グレースセンターチャーチ仙台

ショート メッセージ: 近藤真史師(おゆみ野キリスト教会)

証し / 宣教報告 / リモートコーラス(各教会有志)

URL: <https://zoom.us/j/5265245157>ミーティング ID: **526 524 5157** パスコード: **pcj** (ピー・シー・ジェー 全て小文字)**15:10-15:30** 特別ライブ報告

ウクライナ キーウより ^{ライブ}Live報告 「戦禍における宣教」(裏面詳細)
イワン・ベスパロフ師 ウクライナ福音長老教会(EPCU)
Zoom URL はメインプログラムと同じです。

15:35-15:55 分科会 (裏面詳細)

- ① 宣教師40年夫婦が語る 宣教生活のリアル! (命の危険、子どもの教育、食事情、お金事情…)
高田正博・優子夫妻(小倉台) メインプログラム・特別ライブ報告と同じリンクです。
URL: <https://zoom.us/j/5265245157> ID: 526 524 5157 パスコード: **pcj** (小文字)
- ② 東アジア山岳地帯の少数民族への働きの現地報告 すずききよかふさい(柏シャローム)
URL: <https://us02web.zoom.us/j/81735516574> ID: 817 3551 6574 パスコード: **pcj** (小文字)
- ③ アジア宣教の実情 (英語・日本語) ジョナサン・アイバーソン師 (MTW アジア総主事)
URL: <https://us02web.zoom.us/j/3022413490> ID: 302 241 3490 パスコード: **pcj** (小文字)
- ④ インド宣教 バンガロールよりライブ報告 (英語・日本語) ジョン・ラックスス師 (インド長老教会)
URL: <https://us02web.zoom.us/j/82908173219> ID: 829 0817 3219 パスコード: **pcj** (小文字)
- ⑤ バングラデシュ宣教 ダッカよりライブ報告 (英語・日本語) KL・ボーム師 (バングラデシュ長老教会)
URL: <https://us02web.zoom.us/j/4741507536> ID: 474 150 7536 パスコード: **pcj** (小文字)

16:00-16:20 祈り会

- ①~⑤ 上の分科会の各宣教地域のための祈り会 (各分科会の URL を引き継ぎます)
- ⑥ ウクライナのための祈り会
URL: <https://us04web.zoom.us/j/3773583460> ID: 377 358 3460 パスコード: **pcj** (小文字)

世界宣教 Zoom フェスタ 2022 分科会/祈り会のご案内

ウクライナの特別報告、および分科会①は、全体プログラムのままの状態でご参加できます。②～⑤に参加される場合は一旦退出してから、裏面に表記された各分科会 URL をクリック、もしくは Zoom ミーティング ID を入力して、接続しなおしてください。パスワードはいずれも **pcj** (小文字) です。分科会によっては、司会者から「ミュート解除」のご案内があります。

ウクライナ キーウよりLive報告 「戦禍における宣教」

イワン・ベスパロフ師 ウクライナ福音長老教会(EPCU)

司会: ダニエル・アイバーソン師(おゆみ野) / 通訳: サム・ガルブレス兄(GCC 仙台)

ベスパロフ牧師は MTW が始めた神学校を卒業後、ウクライナの首都キーウに教会を建て、現在も牧師として仕えています。PCJ においても神学校の卒業生の多くが教会を始めたように、ウクライナ福音長老教会(EPCU)もそのようにして誕生しました。現在15教会が連なっています。神様はウクライナで働いておられます。30年前のソ連崩壊後、多くの宣教師がウクライナにやって来ました。ウクライナの人々は福音に飢え、実に多くの人々がクリスチャンになったのです。教会が立ち、成長し、いつしかウクライナは東欧のバイブルベルトと呼ばれるようになりました。今年2月にロシアがウクライナに侵攻し、ウクライナの人々や教会に途轍もない苦しみをもたらされています。東部の幾つかの EPCU の教会は、閉鎖して西部に避難せざるを得ませんでした。ベスパロフ牧師は、この戦禍にあって神様が EPCU をどのように用いておられるかをお分かちします。神様は教会を通して多くのものを失い、傷ついた人々に、実際的な支援とともに福音による癒しを与えておられます。

① 宣教師40年夫婦が語る 宣教生活のリアル! (命の危険、子どもの教育、食事情、お金事情…)

日本ウイクリフ宣教師 高田正博・優子夫妻 (小倉台) / 司会: 朴聖柱師(小倉台)

インドネシアのとある村、マラリヤで高熱に斃される高田師に、最期のお別れにやって来る村の人たち…。妻の優子さんが小型ボートで5時間、海を渡り、セスナ機を乗り継いで何とかご主人を病院に搬送できたというエピソードのほか、家族全員が生死をさまよう危機を体験。医者も病院もなければ、電気や冷蔵庫もなく、雨が降らなければ飲水もない…。そんな暮らしで、一体子供たちを育てていけるのか?そして、どう育って行ったのか…。40年経った今だから語れる宣教生活のリアル! レアだけどハレルヤな宣教師人生をご紹介します。結婚、献身を祈っている方にも、是非オススメ! PCJ が輩出した、おしどり宣教師夫妻のために祈りましょう。

② 東アジア山岳地帯の少数民族への働きの現地報告

すずききよかふさい(柏シャローム)

司会: 出立哲也師(おゆみ野)

日本から近いようで遠く、宣教師に門戸を閉ざした地域、その果ての山岳地に入り、村の人と交流。ヤクと村の羊の毛を使った手工芸品製作を通して、絆を深めています。牛の歩みも御国に繋がる千里となるよう、どうか夫妻の地道な活動のためにお祈りください。ご本人による初めての分科会ご登場です。

③ アジア宣教の実情 (英語・日本語)

ジョナサン・アイバーソン師 (MTW アジア総主事)

司会: クリフォード・ムーア長老(GCC 仙台) 祈り会: 廣橋信一師(佐倉王子台) / 通訳: 新行内雅代姉(おゆみ野)

アジアは世界で最も人口が密集する地域ですが、クリスチャン人口は、いつの時代も少ない地域でした。中国とインドといった大国から、インドネシア、パキスタン、バングラデシュ、日本といった小さな国に至るまで、その人口密度の割に教会やクリスチャンが実に少ないのです。しかしながら、この80年は、アジア全域でクリスチャンが増えて来ました。多くの国で、教会も急成長しています。一方で、依然として大きな困難と迫害も残っています。日本のPCJ教会で育ったPCA/ MTWアジア ディレクターのジョナサン・アイバーソン師が、アジアの教会に見られる祝福と課題、そしてアジアにおける福音宣教の今後の可能性についてご紹介します。

④ インド宣教 バンガロールよりライブ報告 (英語・日本語)

ジョン・ラックスス師 (インド長老教会)

司会: マイケル・カーター師(志賀) / 通訳: ジョザイア百瀬兄(海浜幕張めぐみ)

インドは2,379の小民族からなり、そのうち2,142の民族が「福音が伝えられていない未伝民族グループ(Unreached People Group=UPG)」であるとJoshua Projectは定義しています。ヒンズー教徒数は世界第1位、イスラム教徒数は同2位です。それでもこの国には「福音」が根を張るのに申し分ない土壌があると言えます。他の多くの国同様、インドも年々、都市に人口が集中しつつあり、その中心部は厳格なヒンドゥー教徒と、世俗化した民衆とが、政治の場でもせめぎ合っています。そんな闇深い地で、教会は絶対主権者、真の王である主の御名を高らかに宣べ伝えています。精神的にも道徳的にも疲弊し、暗闇と化した国に、福音という一筋の光明が差し込んでいるのです。国内わずか2%のクリスチャンたちは、今まさに、聖霊の働きによって再活性化される必要があります。インドでは、福音の真実に押し出された伝道への熱意とともに、愛に満ちた養いが、信者と未信者のどちらにも必要であると言えます。

⑤ バングラデシュ宣教 ダッカよりライブ報告 (英語・日本語)

KL・ボム師 (バングラデシュ長老教会)

司会: 梶川 登師(姉ヶ崎) / 通訳: マーク・ボカネグラ師(海浜幕張めぐみ)

バングラデシュは物質的に貧しい国ですが、霊的にも枯渇した国です。人口9割を、ベンガル民族イスラム教徒が占めており、世界最大の未伝民族グループ(UPG)であると言われています。しかし、神様はこの霊的暗黒の地で働いておられます。100年以上も前に、ミゾ族の長老派の宣教師たちがインドからやってきて、バングラデシュのバウム族に福音を伝えました。やがて多くのバウム族の人々とリーダー達が信じ、バングラデシュ長老教会(PCB)がバウム族の中に誕生しました。今日、彼らはバングラデシュの他の未伝部族に伝道し続けています。立てられた教会は目覚ましく成長し、ある時50人以上が一度に洗礼を受けこともあったそうです。神は働いておられます。そしてこの10年間で、イスラム教徒だった多くのベンガル人も福音を信じ、洗礼を受けました。今回、バングラデシュのダッカから KL バウム師がライブで、バングラデシュでの神様の働きと、私たちがどのように祈り、支援できるかをお伝えします。